

製品名: PAX8 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86288**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1.7mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:48 kDa

抗原情報

遺伝子名	PAX8
別名	Paired box protein Pax-8
遺伝子 ID	7849
SwissProt ID	Q06710
免疫原	ヒト PAX8 の組み換えタンパク質

背景

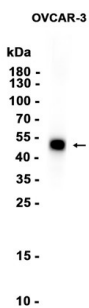
この遺伝子は、ペアードボックス（PAX）転写因子ファミリーのメンバーをコードします。この遺伝子ファミリーのメンバーは、通

常、ペアードボックスドメイン、オクタペプチド、およびペアード型ホメオドメインを含むタンパク質をコードします。この核タンパク質は、甲状腺濾胞細胞の発達と甲状腺特異的遺伝子の発現に関与しています。この遺伝子の変異は、甲状腺形成不全、甲状腺濾胞癌、および非典型濾胞性甲状腺腺腫と関連付けられています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写パリアントが報告されています。[RefSeq 提供、2010年3月]

研究分野

-

画像データ



PAX8 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して OVCAR-3 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。